



## 活動報告



### 〈青木隊員〉「自由なあんこに出会えるお祭り」

前から「やりたい!」と言っていたあんこ菓子のお祭りを開催する機会をいただきました!! イベントの名前は「剣淵あんこフェスティバル」、略して「剣淵あんフェス」です。

イベント会場には町内外からお店が集まり、あんこを使った様々なお菓子を販売します。他にもあん菓子を食べながら楽しめるステージイベントや、あんこに関係するお話の読み聞かせの開催が予定されており、町民センターがあんこを中心に盛り上がる予定です。

「あんこ菓子って地味だし人気ないじゃない」と思っている方は、本当にそうなのか確かめて来て下さい。きっと多種多様で変幻自在なあんこ菓子が楽しい驚きをプレゼントしてくれますよ。皆で、剣淵で、あんこを囲んで輪になりましょ!

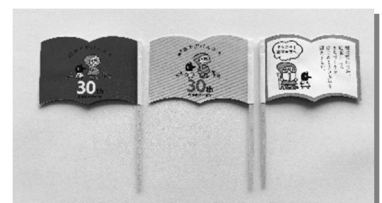


**剣淵あんこフェスティバル**  
**10月27日(土)午前10時〜午後3時**  
**町民センター1階「大集会室」にて開催**

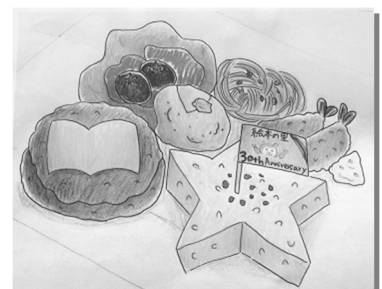


### 〈佐々木隊員〉

9月15日(土)~17日(月)に道の駅レストランムーニャにて「絵本の里30周年記念ランチ」を限定販売で作っていただきました。『大人も楽しめるお子様ランチ』をテーマに、剣淵と絵本の雰囲気を感じられるようなボリューム満点のメニューです。ムーニャとほしのたねをイメージした星形のライスには絵本型のランチ旗を付けました。私は剣淵町に来たときからずっと町おこしの一環として「絵本の里」をグルメと結びつけて体験できるようなものがあれば良いと考えています。例えばぐりとぐらにでてくるカステラ、からすのパン屋さんの色々な形のパンなど、絵本に出てくる食べ物を再現して、絵本の里で食べられたらとても素敵だと思います。かつてその絵本を読んで「食べてみたいな」と感じた思い出を実際に味わえることは、とても魅力的で特別な体験となります。「絵本の里」と謳う剣淵町だからこそより本物感があり、価値があります。しかし、料理が得意ではない私...(笑) 一緒にやろう!と言ってくれる方、大大募集中です。



ランチ旗



絵本の里30周年記念ランチ



## 鈴木隊員

8月22日に、農業ブランド化事業の取り組みで、町農産物の地産地消とキヌア普及促進を目的に料理教室を開催しました。参加者の皆様が、手際良く楽しそうに作業をしている様子を拝見しました。この機会に町の農産物の美味しさと、キヌアの調理方法を知ってくださると大変嬉しく思っています。



8月31日には、よってか Night!?を開催しました。今回は、天気にも恵まれ、小さなお子様も参加してくださいました。ご協力してくださいました商工会青年部さん、トイ・トイ・トイさん、けんぶちに文化を根づかせよう会の皆様、そして、ご参加くださいました皆様、楽しい一時をありがとうございました。



## 村上隊員

8月に着任して早やひと月。ガラリと変わった生活環境に違和感を感じる間もなく、目下の目標である町内外の人たちの交流の場、情報収集、発信のベースとなるファームカフェのオープンに向け猛進する日々を過ごしています。大阪では高齢者施設で働いていたので剣淵町のサロンをのぞかせてもらって違いを感じたり、農家さんのお手伝いに行って、初めて土から顔を出す玉ねぎに驚いたり...のひと月でした。

今月はファームカフェの基礎となる家畜の小屋作りやラベンダー苗の定植をメインに、冬になるまでに外回りを整えたいなと思っています。



## 小西隊員

iHola!今日は簡単に。スペイン語にも「バカ」「アホ」と発音する言葉があります。「vaca(バカ)=牛」「ajo(アホ)=にんにく」の意味です。決して悪口ではありませんのでお気をつけください。

台風、地震とすごかったですね。私は阪神淡路大震災を奈良で経験していますので、揺れについては結構冷静でした。電気が使えないのはとても不便でしたが、町が暗くなった中で見た満点の星空は忘れられないと思います。

畑だよりです。ほおずきがじゃんじゃんになっていますが、中を見ると裂果だったり、未熟なまま落ちたりとなかなかうまくいきません。整枝や水やりの仕方が悪かったのだと思います。新たな気づきがたくさんあり、勉強になります。少しですが、キヌアも育っています。3品種、雨にも虫にも負けず(負けちゃったものも多々ありますが)なんとか大きくなりました。無事に収穫できますように・・・。



ほおずきはスーパーフードだそうです



立派なキヌアに